

# SBIRフェーズ3基金事業に係る各省検討状況

資料6

各省	文科省	厚労省	農水省	経産省	国交省
配分予算額 (合計) 2060億円	695億円	53億円	467億円	542億円	303億円
基金設置法人 (基金造成日)	(一社) 低炭素投資促進 機構 (R5.3/28)	(一社) 低炭素投資促進 機構 (R5.5/22)	(公社) 農林水産・食品 産業技術振興協会 (R5.3/30)	(一社) 低炭素投資促進 機構 (R5.3/31)	(一社) 低炭素投資促進 機構 (R5.4/18)
運営支援法人 (選定状況)	<b>選定済み</b> (R5.6/13) 【宇宙】 (国研) 宇宙航空研究 開発機構 【核融合、防災】 PwCコンサルティング合同 会社	<b>選定済み</b> (R5.7/5) 株式会社エヌ・ティ・ティ・ データ経営研究所	— 運営支援法人を選定せ ず、基金設置法人が基 本的に事務作業を担う	<b>選定済み</b> (R5.5/29) (株)野村総合研究所	<b>選定済み</b> (R5.7/31) 【防災・インフラマネジメント】 (国研) 土木研究所 【国際競争力強化に資する交 通基盤づくり】 (国研) 海上・港湾・航空技 術研究所 【安全・安心な公共交通】 PwCコンサルティング合同会社
PJ公募開始 予定	<b>公募中</b> 【宇宙】 公募開始 (R5.7/28) 公募締切 (R5.9/5) 8月上旬【核融合・防災】	8月上旬	8月中旬	<b>公募中</b> 公募開始 (R5.7/14) 公募締切 (R5.9/1)	8月以降
公募予定分野	①宇宙輸送 ②スペースデブリ対策 ③核融合 ④防災	①AIホスピタル ②健康長寿社会	①ゲノム編集 ②フードテック ③スマート農畜林水産 業・食品産業 ④木質バイオマス 他	①衛星リモートセンシング ②月面ランダー ③空飛ぶクルマ ④小型～大型のドローン ⑤高精度3次元地図 ⑥小規模分散型水循環 インフラ	①防災・インフラマネジメ ント ②国際競争力強化に資 する交通基盤づくり ③安全・安心な公共交 通
想定PJの アウトカム例	①国内全ての衛星を基 幹ロケットと国内民間 ロケットで打ち上げ、か つ、海外需要を取り込 み、2030年代早期の 市場規模8兆円(国 内の宇宙産業全体) への拡大に貢献。 ②軌道上サービス等関 連世界市場 (2020～2030年の 合計で推計1.6兆円) のシェア10%を獲得。 ③世界初の核融合プラ ント建設時期に推計さ れる市場規模1兆円 以上のうち一定のシ ェア獲得や本事業にお ける投資額の3倍以 上の累計売上高 ④本事業における投資 額の8倍以上の累計 売上高や、当該市場 (約1,700自治体) におけるシェア10%の 獲得	①診断・診療支援AIシ ステム市場の民間市 場規模予測(2026 年160億円)を超え ることに貢献。 ②健康寿命延伸プラン における2040年の具 体的な目標(男性: 75.14年以上 女 性:77.79年以 上)の実現に貢献。	①ゲノム編集農業分野 世界市場16兆円 (2030年)のうち、作 物で0.1%(160億) 知財で1%(1600億) の獲得 ②代替タンパク質の国内 市場の創出(2050年 に1790億円予想)に 貢献 ③収穫ロボットの国内市 場795億円(2030 年)のうち、10%(80 億円)の獲得 ④2030年に国内芳香 族ポリマー出荷量の 2%を代替し売上300 億円を目指す	①リモセン分野の市場規 模を6,000億円 (2020年)から1.2 兆円規模の拡大に貢 献。政府等からの大型 調達の実現。 ②年間500億円以上の 月面輸送市場の創出 (2030年頃) ③1兆5千億ドル市場へ の成長予想(全世 界:2040年)のうち 一定のシェア獲得 ④ドローン産業の市場規 模の9,000億円の 実現に貢献(2028 年)。行政等現場で の活用拡大。 ⑤2027年度に国内外 で800億円の市場規 模の拡大に貢献。 ⑥2027年度に200億 円、2030年度に国内 外で1兆円の市場規 模の拡大に貢献 他	○関連する市場への波 及効果として、本事業 における投資額の8倍 以上の累計売上高